

# 社協だより

第191号

令和7年

11月10日発行



10月5日に鬼太鼓 in にいば・朱鷺夕映え市で赤い羽根共同募金活動を行いました。今年は募金活動の一環として、赤い羽根グッズが当たるガチャガチャ募金を実施し、たくさんの子どもの笑顔が広がりました。募金への協力を通して、赤い羽根共同募金のテーマである「じぶんの町を良くするしくみ。」を考える機会にしてもらえたらと思います。

赤い羽根共同募金活動は12月31日まで続きます。引き続きご協力をお願いいたします。

**誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進します**



編集・発行

社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会

<https://care-net.biz/15/sado-shakyo/>

佐渡市社協

検索



佐渡市畑野甲533番地 TEL 0259-81-1155 FAX 0259-81-1156

第20回

## 佐渡市社会福祉大会

@アミューズメント佐渡

さわやかな秋晴れに恵まれた10月15日、佐渡市社会福祉大会を開催し、社会福祉やボランティア活動の発展に尽くされた方々への表彰を行いました。

後半は、大人のための体操のお兄さん「ごぼう先生」こと築瀬寛さんによる、笑いあり体操ありの記念講演。会場の皆さんの笑顔が印象的な大会となりました。

## 佐渡市社会福祉協議会会長表彰



佐渡市の福祉の進展に尽くされた5名、10団体の方々が表彰されました。(順不同)

● 社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著な方

西埜 修一さん (姫津)  
長谷川 英夫さん (畑野)  
中村 剛一さん (羽茂本郷)  
末武 喜代治さん (小木町)

● 社会福祉事業に積極的に協力した者

渋谷 芳子さん (鷺崎)

● 社会福祉の進展に尽くし、その功労特に顕著な団体

吾潟白藤会 (両津地区)  
下久知いきいきサロン (両津地区)  
浦川いきいきサロン (両津地区)  
三瀬川の茶の間 (金井地区)  
大和の茶の間 (金井地区)  
河原田の茶の間 (佐和田地区)  
上新穂ひまどきサロン (新穂地区)  
宮川元気です会 (畑野地区)  
● 社会福祉事業に積極的に協力した団体  
JA佐渡女性部赤泊支部 (赤泊地区)  
佐渡市健康推進協議会赤泊支部 (赤泊地区)

◆ 謝辞 (抜粋) をご紹介いたします。

社会福祉功労として表彰を受けた上に、塚本会長はじめ御来賓の方々から過分なるお言葉を賜りまして、身に余る光栄で受賞者一同感謝の念で一杯でございます。心より厚くお礼申し上げます。

佐渡では近年、毎月100人近い人口減少が進む中、高齢者世帯が増えており、75歳以上の一人世帯が約2,500世帯あります。高齢化と人口減少により、高齢者や障がい者の人たちを支える人の確保が地域の大きな課題であると、ボランティア活動を通して感じております。

本日、このような栄誉ある賞をいただきました私共の活動が、市民のお役に立ち、微力ながらも福祉活動の一端を担え、貢献できたのであれば幸いです。

今後とも皆様方の一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



受賞者代表  
西埜 修一さん

## 記念講演

### 笑顔をつくる健康体操

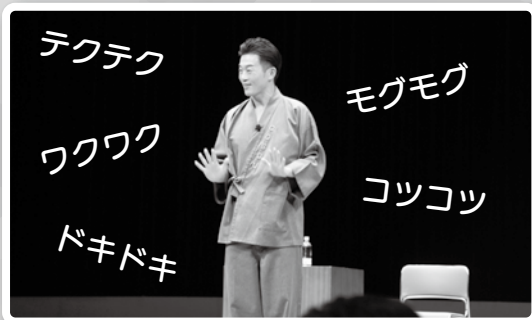
介護予防に必要な

5つのキーワード

講師 築瀬 寛 様  
やなせ ひろし

超高齢化社会の救世主！築瀬 寛様が登壇されると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

自分の身体の状態を知っていることが大切で、自分が運動だと思っていればトイレへの移動だって立派な運動。そして「正しく」よりも「楽しく」、失敗しても楽しんでできればそれで良い！そんな築瀬さんの言葉に多くの方が勇気づけられたのではないだろうか。軽快なリズムの手遊びや体操で、会場は大いに盛り上がりました。



## 記念動画

社会福祉大会の第20回開催を記念して制作したオリジナル動画を上映し、平成16年の市町村合併によって誕生した佐渡市社会福祉協議会の20年の歩みをご覧いただきました。今後も地域の皆さんに見ていただく機会を設けて、これまでの感謝と、この先の未来も地域の皆さんに寄り添い続けていくという私たちの思いをお届けできればと思っています。



## 手話通訳



## 授産品販売



## 要約筆記



本大会の開催にあたり、多くのボランティアの皆さまや手話通訳・要約筆記の皆さまにご協力いただきました。また、佐渡授産品ネットワークの皆さまからのご協力で、ホール入り口のスペースが様々な授産品で彩られました。本当にありがとうございました！

福祉団体への活動支援についてご紹介します

記事の内容に関するお問合せは地域福祉係（☎81-1155）まで



## 佐渡市老人クラブ連合会

## ビデオゲームで脳も身体も活性化！

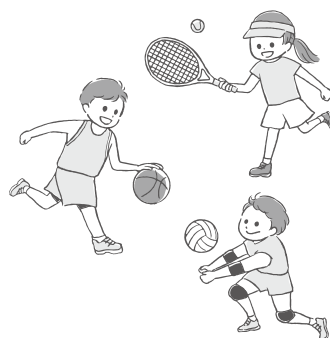
ビデオゲーム（テレビゲーム）と聞くと、「子どもや若い人たちが遊ぶもの」というイメージがありませんか？実は近年、シニア世代を対象としたビデオゲームが注目を集めています。

ゲームには、テニスやバスケットボール、バレーボールなどの球技の他、ボウリングや脳トレなどがあります。年齢を重ねると難しくなるスポーツも生涯楽しめるのが、ビデオゲームの魅力の一つです。また、「画面を見る」↓「脳が判断する」↓「決められたボタンを押す（手などを動かす）」といった一連の動作によって、脳へのいい刺激が期待できます。

そんなビデオゲームを活用して老人クラブを活性化したい！佐渡市老人クラブ連合会では9月に新潟県老人クラブ連合会から講師を迎えて体験会を開催し、参加者の方々に実際にゲーム機のコントローラーを手にとりゲームにチャレンジしていただきました。立っただけでも座っただけでも同じゲームを楽しむことができる点や、大勢で集まってゲームをすることで生まれる新しい交流の良さを感じていただけたと思います。



ボウリングゲーム体験中の様子。大きなスクリーンで臨場感たっぷりです。



脳トレ（じゃんけんゲーム）体験中の様子。スクリーンに次々と映し出される「グー」「チョキ」「パー」に勝つ（負ける）ため、頭をフル回転！





体験会を終えると、各地区の老人クラブでも続々とビデオゲームにチャレンジ！まずは「ボウリング」で操作に慣れていただきます。

最初はボタン操作に戸惑っている様子の皆さんでしたが、少しずつコツをつかみ、いつの間にか夢中になっているようでした。最後には「ボウリング以外もやってみたい！」という声も聞かれ、これからの広がり期待できそうです。

※この取り組みは、新潟県老人クラブ連合会が令和7年度に佐渡市老人クラブ連合会をモデル地区に指定し、実施しています。



老人クラブでは、発足当初から掲げている「健康」「友愛」「奉仕」のスローガンを大切にしつつ、今回紹介したビデオゲームなど、新しい取り組みにも意欲的にチャレンジしています。超高齢化社会において、高齢者が仲間同士のつながりの中で生きがいを見出し、健康で自立した生活を送ることは、地域福祉の増進にもつながるのではないのでしょうか。

老人クラブでは会員を募集していますので、少しでも興味を持っていただけた方は、事務局までご連絡ください。お待ちしております。

## 会員募集中

### 〔問合せ先〕

●佐渡市老人クラブ連合会事務局

☎57-8141

「老人クラブ」の名称が使われるようになったのは明治26年で、はじめは福岡県や京都府で発足したんだ。その後、戦後の混乱の中で老後に不安を抱く人々や、老後の問題に関心を持った人々が「自らの手で自らの生活を守っていきこう！」と呼びかけたことがきっかけで、全国組織に発展していったんだよ！

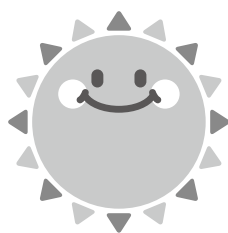


老人クラブの起源はなんと平安時代までさかのぼり、もともとなった集まりは平安期の「尚齒会<sup>しょうしゅかい</sup>」、もしくは仏教伝来時の相互扶助組織である「講<sup>こう</sup>」とされているんだ。

老人クラブはいつからあるの？



老人クラブのはじまり



# ボラ日和



ボラ日和に  
関するお問合せは  
佐渡市ボランティアセンター  
☎81-1155

## SNSで 情報発信中

佐 渡 市  
ボ ラ ン テ ィ ア  
セ ン ター  
公 式 LINE



ボ ラ セ ン  
リ ー ン  
ニ 次 元  
コ ド

● 8月31日(日)に佐渡セントラルタウン内で、高校生ボランティアの皆さんから協力を得て街頭募金活動を行いました。  
**実績額 33万9,020円**

● 社協本所・各支所・地域センターの窓口に募金箱を設置しました。  
**実績額 4万3,521円**

お寄せいただいた募金は、全額24時間テレビチャリティー委員会へ送金しました。ご協力ありがとうございました。



**24時間テレビ48チャリティー  
キャンペーンにご協力いただき  
ありがとうございました!**

9月19日(金)アミューズメント佐渡で「地域と施設をつなぐ」施設ボランティアの輪を広げよう!」をテーマに、37名の方からご参加いただきました。施設での活動者、受け入れ側双方からの活動紹介、情報交換を行いました。「施設で様々なボランティアがあり、利用者さんが楽しんでいられる様子が分かった。」「色々なボランティア活動内容を知ることができた。」「ボランティアの幅を広げてみたい。」「などの声がありました。施設でのボランティアは、地域の皆さんとつながる機会になっています。募集情報から、ぜひチェックしてみてください。



## 令和7年度ボランティア交流会を開催しました

## 施設ボランティア募集情報

施設でのボランティア活動は、地域の皆さんと利用者の方との交流につながっています。ご自身の健康と社会貢献のために、ぜひ活動してみませんか？

※掲載の施設は、佐渡市で実施している健幸ばいんと「でかしましたポイント」の対象になります。

施設名		募集内容	活動日時	連絡先(佐渡市)
相川	特別養護老人ホーム大浦の里、特別養護老人ホーム大浦の里二号館	居室清掃・窓ふき・車イス清掃、読み聞かせや話し相手、たたみもの、草刈り・草むしり、余興ボランティア	平日 (時間含め随時相談)	相川大浦533番地2 電話：74-0108 担当：庶務係 山下
金井	けあビジョンホーム 佐渡	アニマルセラピー、傾聴(お話し相手)、冬季のホーム周りの雪かき	毎月第2水曜日	吉井本郷576-6 電話：61-1000
金井	ツクイ佐渡 かない営業所	ご利用者入浴後のドライヤーかけ、水分提供、塗り絵・脳トレの補助	月曜日～金曜日 10時～12時	吉井本郷字新町144-1 電話：61-1621 担当：笠木
新穂	特別養護老人ホーム新穂愛宕の園、特別養護老人ホーム新穂愛宕の園式号館	傾聴(お話し相手)、手作業(折り紙、裁縫、書道、手芸など)、演奏、歌、調理レクのお手伝い(野菜、果物をカットするなど)	主に平日 (時間は要相談)	新穂瓜生屋339番地2 電話：24-6430 担当：加藤 陽子
佐渡市社会福祉協議会 各デイサービスセンター		囲碁やオセロ、園芸、手芸、歌、踊り、楽器演奏、話し相手、お茶配り、ドライヤーかけ、清掃(施設内清掃、車イス清掃)など	営業日、時間中で都合に合う曜日・時間帯(短時間でも構いません。)学生の方もOK!	畑野甲533番地 電話：81-1155 担当：介護保険課



## あたたかいご寄付をありがとうございます

令和7年8月16日～10月15日受付(順不同)

特別養護老人ホーム新穂愛宕の園 様	食品・衣類	川端 欽吾 様(水津)	フェイスタオル60枚、他
佐渡たばこ組合 様	フェイスタオル36枚、ウエス多数	本間 八千代 様(沢根)	10,000円、尿取りパッド3袋
なぎさ 原 愛子 様(相川下戸炭屋町)	9,277円	真宗大谷派新潟教区佐渡組東部護法講 様	50,000円
故 村川 トモエ 様(千種)	フェイスタオル36枚	金子 豊太郎 様(小木町)	100,000円
小林 ちい子 様(神奈川県)	手提げバッグ27個	川上 克己 様(新穂青木)	30,000円
東后 昭一 様(高千)	4,000円	森 幾 様(相川下戸村)	フェイスタオル46枚

【匿名寄付】 7件 〈現金〉2,000円 〈物品〉米90kg、リハビリパンツ、トランプ、ゲームセット、座布団

社協だより190号(9/10発行)に掲載した内容に誤りがありました。お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正いたします。

【正】佐渡地区郵便局長夫人会様

フェイスタオル95枚、未使用切手12,114円分

【誤】佐渡地区郵便局長婦人会様

フェイスタオル95枚、未使用切手12,114円分

### ◆社協へのご寄付は税法上の優遇措置(寄附金控除)が受けられます◆

寄附金控除を受けるためには確定申告を行っていただく必要があります。

その際、当会が発行した領収書が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

★個人の方…所得税法上の寄附金控除が受けられます。

★法人の方…法人税法上の損金算入ができます。

※詳しくは、お近くの税務署、市区町村の税務担当課にお問い合わせください。



## まちがいさがし

左右のイラストには、ちがうところが5か所あります。

イラストをよく見くらべて、ちがいを見つけてみましょう。



全部見つけられるかな?



正解は次号でお知らせします。なお、答えの募集はありません。ご了承ください。



くりやま まのすけ  
**栗山 巳之助さん** 両津地区

小さい頃からものづくりが好きで、現在も作り続けています。発砲スチロールや折り紙などを使い、特に「朱鷺」の作品を作っています。ものづくりをしている時間が幸せです。最近はいサービスに通っているような方とおしゃべりや体操することも楽しいです。『くよくよせず、気楽に生きる』が元気でいられる秘訣だと思います。



つちや りつこ  
**土屋 隆子さん** 金井地区

片道1キロ以上あるスーパーへ徒歩で買い物に行ったり、毎日寝る前には読書や日記を書いたりしています。月1回の文学講座や、新聞に載っている数字パズルを解くなど、どれも楽しみながら長年継続しています。年に2回の友人との食事会を心待ちに、日々の生活の中で頭や体を動かすことが、若々しさと健康の秘訣だと思います。



★巳年の皆さんの趣味や楽しみ、健康の秘訣を教えます★

★自薦・他薦を問わず、元気な午年の方を募集しています。応募が集中した場合にご期待に添えないこともありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

## 勉強会の様子



移動支援を  
考える  
いい機会に  
なった！



今後の  
取り組みの  
参考になっ  
た！

講師は、長野県小谷村で、ご近所による助け合いサービス「わり～じゃね乗合倶楽部」の代表を務める野崎由紀子さん。

地域の中には、移動や外出に対する不安を抱えながら生活している方が少なくありません。そんな不安を解消するため、地域に合った移動・外出支援を住民の手で創出することを目的とした勉強会を開催しました。

勉強会で紹介されたのは、長野県小谷村で行われている「自家用車を活用した」住民による「ドアツードア」の取り組み。登録や許可が不要という話もあり、移動支援を始めてみたいと考えている方々の背中を押してくれる内容でした。

市内のある地域では、「この勉強会をきっかけに住民同士の話し合いが行われ、とりあえず始めてみよう！」と実施に向けて動き始めています。今後もそれぞれの地域に合った移動支援のカたちを見つけるため、皆さんをサポートしていきたいと思っています。



こちら生活支援コーディネーターです！